



MOBILE HOSPITAL
INTERNATIONAL

《プレスリリース》

2021年5月26日

公益社団法人 モバイル・ホスピタル・インターナショナル

～東京ベイエリアで予定される大型イベント時の緊急事態を海上から支援～ 救急艇社会実装の試みを初めて披露します

ボランティア医療スタッフ等が着用するユニフォーム 100 着をファーストリテイリングが無償提供



公益社団法人モバイル・ホスピタル・インターナショナル(代表理事:砂田 向壺、以下 MHI)は、延期された2020東京オリンピック・パラリンピックの競技会場 14 箇所が集中するベイエリアにおける大型イベント時の緊急事態に備え、陸上搬送に限らず、海からもアプローチできる救急艇による多様な搬送手段を用いることが、道路に偏らない救急搬送の一つになると提案してきました。この提案は東京消防庁との協定により、この度はじめて訓練等を重ねる試みに至っています。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック期間中(2021年7月23日～2021年9月5日)、交通渋滞等により陸上救急が困難になった際に、救急搬送が必要な患者を、ベイエリアの競技会場から昭和大学江東豊洲病院へ搬送します。今回使用する救急艇モデルは、新型コロナウイルス禍において搬送時における小型艇室内の三密の状態を避け、かつ猛暑時期であることを考慮し、オープンクルーザーを採用して救急艇搬送による社会実装の研究目的を有しています。また、活動を支える救急艇に乗船の(医師、救命士)は、救急艇社会実装協議会参加の大学の有志らによる、海上救急のあり方を研究しています。また今回の取り組みに賛同していただいた「株式会社ファーストリテイリング様より、ユニフォームの提供を受け、通気性と速乾性を兼ね備えたユニクロのドライ EX ポロシャツや、ポケットブル UV カットパーカ等のスタッフユニフォーム」を期間中は常に着用する予定です。

MHI は 2011 年の東日本大震災後の設立以来、現在までの約 10 年間、病院船(災害時多目的船)の導入を目指し、法整備「災害時等の医療提供体制の整備に関する船舶利活用の推進」法の必要性を訴え続けてきました。

近年は 2018 年6月に米海軍病院船 U S N S マーシー(7 万トン)が戦後初めて東京に寄港した、きっかけも M H I の日米両政府への働きかけが実った成果です。そこで海からのアプローチの重要性を訴えてきた研究経験を基に、ベイエリアのオリンピック競技会場の緊急時の不備を補う手段として救急艇を提案しました。その結果、東京消防庁と『船舶を用いた患者搬送の協定』を締結し、水路の多い東京において救急艇社会実装を災害の多様性に備える一つの試みに至っています。なお協力体制として、救急艇社会実装協議会が設立され、日本医科大学、帝京大学、杏林大学、昭和大学等医学部と日本体育大学大学院、国士館大学大学院などの医師や救命士がボランティアとして救急艇に日々乗り込み、海上搬送技術の向上に貢献していきます。

今回の救急艇社会実装の試みにより、大型イベント大会の期間中の関係者や地域の安全確保を支援して参ります。



【プロジェクト概要】

- 運営期間： 2021年7月23日～2021年9月5日(運休日等は詳しくはMHIホームページで公表の予定)
- 運営場所： 東京都江東区豊洲東電堀を拠点とするTOKYO2020オリンピック14会場が集中するベイエリア限定海域
- 運営主体： 公益社団法人モバイル・ホスピタル・インターナショナル
- 運営内容： 期間中のオリンピック道路規制に救急車搬送が困難を来した場合を想定し、海上から最短ルートにある昭和大学江東豊洲病院への救急搬送ルートの開発と救急車に代わる救急艇の研究スタディーの実証/搬送事業を行い、国民に広く水路救急の在り方等インフラの研究開発に寄与する
- 使用船舶： 小型船舶シーレイ245(25フィート)
- 船員： 船長、船長補佐、2名
- 医療従事者： 医師、救急救命士各1名合計2名
救急艇社会実装協議会参加各大学の医師、医療従事者がローテーションで対応予定
- 船員の活動： 海上における救急搬送業務

【株式会社ファーストリテイリング提供 スタッフユニフォーム概要】

- 提供商品： ユニクロ ドライEX ポロシャツ (141着)
ユニクロ ドライEX ショートパンツ (141着)
ユニクロ ポケットブルUV カットパーカ (130着)
ユニクロ スポーツショートソックス (131足)
ユニクロ UV カットツイルキャップ (101個)
- 着用人数： 100名 (ボランティア医師を中心とする医療関係者、及び救急艇の乗組員)



【公益社団法人モバイル・ホスピタル・インターナショナルについて】

- 理事長： 砂田 向壺
- 所在地： 〒104-0033 東京都中央区新川 1-30-7-502
- 公式HP： <http://www.mobilehospital.org/>

＜本件に関する報道関係者からのお問合せ先＞

モバイル・ホスピタル・インターナショナル PR 事務局(株式会社サニーサイドアップ内)
担当： 水谷(090-9152-6353)、清水
FAX：03-5413-3051 / E-MAIL：mhi@ssu.co.jp